



各 位

会 社 名 日 医 工 株 式 会 社
(証券コード 4541 東証第1部)
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 田 村 友 一
お 問 合 せ 先 上 席 執 行 役 員 管 理 本 部 長
石 田 修 二
TEL 076-432-2121

**割安購入益、減損損失、棚卸資産評価損の計上及び繰延税金資産の取り崩し
並びに 2021 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ**

当社は、2021年3月期決算（2020年4月1日～2021年3月31日）において、割安購入益、減損損失、棚卸資産評価損の計上及び繰延税金資産の取り崩しを行うとともに、2021年2月10日に公表いたしました2021年3月期通期連結業績予想を下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 割安購入益の計上について

当社は、2020年7月30日に開示いたしました「ジェネリック医薬品事業の承継を目的とした株式の取得に関するお知らせ」に記載の通り、2021年2月1日付で日医工岐阜工場株式会社の全株式を取得し、当社の子会社といたしました。

これに伴い、2021年3月期第4四半期連結会計期間において割安購入益122億75百万円を計上することとなりました。

2. 減損損失の計上について

国際会計基準（IFRS）に基づき減損テストを実施した結果、当社グループが所有する無形資産について、想定されていた収益が見込まれなくなったため、2021年3月期第4四半期連結会計期間において、日医工グループで15億15百万円、Sagentグループで44億35百万円の減損損失を計上することとなりました。

3. 棚卸資産評価損の計上について

当社が所有するインフリキシマブバイオシミラーの原薬在庫について、収益性の評価を行った結果、正味実現可能価額が簿価を下回ったため、2021年3月期第4四半期連結会計期間において棚卸資産評価損 35 億 85 百万円を計上することとなりました。

4. 繰延税金資産の取り崩しについて

現在の事業環境及び今後の業績見通し等を踏まえ、将来の課税所得及び繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、2021年3月期第4四半期連結会計期間において繰延税金資産を取り崩し、法人所得税費用として 41 億 83 百万円を計上することとなりました。

5. 通期業績予想の修正について

2021年3月期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上収益 (百万円)	コア営業利益 (百万円)	営業利益 (百万円)	親会社の所有者に 帰属する当期利益 (百万円)	基本的1株 当たり当期 利益 (円)
前回発表予想 (A)	190,000	3,000	未定	未定	未定
今回修正予想 (B)	188,000	900	100	△4,200	△65.60
増減額 (B-A)	△2,000	△2,100	—	—	
増減率 (%)	△1.1	△70.0	—	—	
(参考) 前期通期実績 (2020年3月期)	190,076	8,020	2,873	5,133	80.42

(修正の理由)

売上収益については、2021年2月1日に連結子会社とした日医工岐阜工場株式会社の売上寄与があったものの、エルメッド製品に関する製造委託先での生産・出荷停止や自主回収による影響、2021年3月3日に開示いたしました「当社に対する行政処分について」に記載の通り、医薬品製造業及び医薬品製造販売業に対する行政処分を受けたことによる影響から、計画を下回る見込みとなり、前回予想の 1,900 億円から 1,880 億円に修正いたします。

コア営業利益につきましては、売上計画の未達、行政処分による富山第一工場の稼働停止による影響などにより、前回予想の 30 億円から 9 億円に修正いたします。

営業利益につきましては、上記割安購入益の計上がある一方で、上記減損損失、インフリキシマブバイオシミラー原薬在庫評価損の計上や自主回収に伴う回収費用発生などにより 1 億円に修正いたします。

親会社の所有者に帰属する当期利益につきましては、為替影響による差益計上がある一方で、上記繰延税金資産の取り崩しなどにより 42 億円の親会社の所有者に帰属する当期損失といたします。

(注) 上記に記載した予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上